

## 第3章 スポーツ施設の設置及び管理の基本方針

本県では、「群馬県スポーツ推進計画（令和3年度～令和7年度）」に基づき、「県民誰もがスポーツによって、自己実現を図り、健康で活力ある群馬県を創生する」を基本理念として、スポーツ振興に取り組んでいきます。

第2章で見てきた県内スポーツ環境の現状と課題を踏まえて、県内スポーツ施設の整備について、次の方針を定め、今後の整備を進めていくものとします。

### 1 基本方針

#### (1) 競技別拠点スポーツ施設の選定・整備

大規模大会の受け皿となる県有スポーツ施設や、各競技団体の主要な活動拠点となる施設を「競技別拠点スポーツ施設」として位置づけるとともに、位置づけられた施設については、市町村とも綿密に連携しながら無駄なく効率的に整備します。

#### (2) 既存スポーツ施設の有効活用

既存スポーツ施設の有効活用を推進します。

また、群馬県県有施設長寿命化指針に留意しつつ、スポーツ施設の長寿命化や機能改善を図ります。

#### (3) 財政状況を踏まえた計画的な整備

施設整備に当たっては、本県の財政状況を踏まえ、財政の健全化にも留意しつつ、計画的に行っていきます。

### 2 競技別拠点スポーツ施設の選定

#### (1) 選定

県内の公共スポーツ施設は、県民の日頃のスポーツ活動の場として、また、様々なスポーツ大会の会場として活用されていますが、それらを良好に設置・管理していくのは、設置者の責務です。

その中で、国民スポーツ大会等の大規模大会を本県で開催する際には、県有スポーツ施設のみでなく、市町村有スポーツ施設等の活用も必要になります。

このため、大規模大会の受け皿となる県有スポーツ施設や、各競技団体の主要な活動拠点となる施設について、市町村や競技団体の意見を聞きながら「競技別拠点スポーツ施設」として選定することにより、市町村と共通認識を持って無駄なく効率的に整備をしていきます。

## (2) 競技別拠点スポーツ施設

スポーツ施設の機能や過去の大規模大会の開催実績、さらに市町村や競技団体の意向を踏まえ、次表7のとおり、県有施設16施設、市町村有等施設39施設、民間施設6施設の計61施設を競技別拠点スポーツ施設とします。

今後は、当該施設の中から、全国的なスポーツ大会の主会場となるものについて、計画的・重点的な整備を検討します。

なお、民間施設については、整備対象から除きます。

＜表7＞競技別拠点スポーツ施設一覧

NO	競技名	区分	競技別拠点スポーツ施設名
1	スケート	県有 市有	総合スポーツセンター伊香保リンク（スピード、ショートトラック） 総合スポーツセンターぐんまアイスアリーナ（フィギュア、ショートトラック） 桐生スケートセンター（ショートトラック）
2	アイスホッケー	県有 民間	総合スポーツセンター伊香保リンク ニューサンピアアイスアリーナ
3	スキー	村有 民間	尾瀬ほたか高原スポーツパーククロスカントリーコース、 片品シャンツェ（ジャンプ） 尾瀬岩鞍アルペンコース
4	陸上競技	県有	敷島公園陸上競技場、ふれあいスポーツプラザ
5	水泳	県有 市有	敷島公園水泳場、ゆうあいピック記念温水プール ふれあいスポーツプラザ 高崎市浜川プール
6	サッカー	県有 市有	敷島公園サッカー・ラグビー場、敷島公園陸上競技場 前橋総合運動公園陸上競技場 前橋市下増田運動場 伊勢崎あずまサッカースタジアム 太田市運動公園サッカー・ラグビー場
7	テニス	県有 市有	総合スポーツセンターテニスコート 前橋総合運動公園テニスコート 清水善造メモリアルテニスコート
8	ソフトテニス	県有 市有	総合スポーツセンターテニスコート 高崎市上並榎庭球場
9	ボート	その他	館林市城沼
10	ホッケー	町有	みなかみ町月夜野緑地施設内運動広場
11	ボクシング	県有 市有	総合スポーツセンターサブアリーナ 安中市スポーツセンター総合体育館
12	バレーボール	県有 市有	総合スポーツセンターぐんまアリーナ・サブアリーナ 伊勢崎市民体育館・第二市民体育館

NO	競技名	区分	競技別拠点スポーツ施設名
13	体操	県有 市有 〃	総合スポーツセンターぐんまアリーナ 前橋市民体育館 高崎アリーナ
14	バスケットボール	県有 市有 〃	総合スポーツセンターぐんまアリーナ 高崎市浜川体育館、桐生市民体育館 太田市運動公園市民体育館
15	レスリング	市有	館林市城沼総合体育館
16	セーリング	その他	渡良瀬遊水地
17	ウエイトリフティング	県有 市有	総合スポーツセンターぐんま武道館 前橋市民体育館
18	ハンドボール	市有	富岡市北部運動公園市民体育館
19	自転車	市民 有間	グリーンドーム前橋（トラック） 群馬サイクルスポーツセンター（ロード）
20	卓球	県有 〃 市有	総合スポーツセンターぐんまアリーナ ふれあいスポーツプラザ 前橋市民体育館、高崎市浜川体育館
21	野球	県有 市有 〃 〃	敷島公園野球場 前橋市総合運動公園市民球場、高崎市城南野球場 桐生球場、太田市運動公園野球場、伊勢崎市野球場 藤岡市民球場
22	相撲	市有	桐生相撲道場
23	馬術	県有	群馬県馬事公苑
24	フェンシング	市有	沼田市民体育館
25	柔道	県有 市有	総合スポーツセンターぐんま武道館 太田市運動公園武道館
26	ソフトボール	市有 〃	高崎市ソフトボール場 伊勢崎市ソフトボール場
27	バドミントン	県有 市有	総合スポーツセンターぐんまアリーナ 太田市運動公園市民体育館、伊勢崎市民体育館
28	弓道	県有	総合スポーツセンターぐんま武道館弓道場
29	ライフル射撃	県有	群馬県ライフル射撃場
30	剣道	県有	総合スポーツセンターぐんま武道館
31	ラグビー	県有 市有	敷島公園サッカー・ラグビー場 高崎市浜川競技場、太田市運動公園陸上競技場
32	山岳	県有 市民 有間	総合スポーツセンターサブアリーナ クライミングジム・ウォールストリート

NO	競技名	区分	競技別拠点スポーツ施設名
33	カヌー	その他 〃	渡良瀬遊水地（スプリント） みなかみ町矢瀬親水公園上流（スラローム、ワイルドウォーター）
34	アーチェリー	県 有 〃	総合スポーツセンターぐんまアーチェリー場 ふれあいスポーツプラザ
35	空手道	県 有	総合スポーツセンターぐんま武道館
36	銃剣道	町 有	玉村町社会体育館
37	クレール射撃	県 有 民 間	群馬県クレール射撃場 群馬ジャイアント射撃場
38	なぎなた	県 有	総合スポーツセンターぐんま武道館
39	ボウリング	民 間	パークレーン高崎
40	ゴルフ	—	主要な活動拠点が特定できないため、選定しない。

### 3 施設整備の考え方

#### (1) 県有施設と市町村有施設の役割分担を踏まえた整備の推進

これまで、県内のスポーツ施設は、主に全県的なスポーツ施設を県が、また、地域でのスポーツ施設は市町村が整備してきました。

しかし、大規模大会においては、県有施設のみでは大会の実施が困難なことから、市町村有施設との役割分担を踏まえながら、連携して整備を進めます。

#### (2) 県有競技別拠点スポーツ施設への対応

##### ①新設及び改修の考え方

県有競技別拠点スポーツ施設については、総合スポーツセンターや敷島公園内に整備されており、全国的なスポーツ大会の開催が可能であるため、既存施設の有効利用を基本とし、原則として新設は行わないこととします。

ただし、競技別拠点スポーツ施設がない場合などには、以下の観点により対応を検討します。

- ア 全国的なスポーツ大会の開催に必要な施設かどうか。
- イ 当該競技の拠点となる施設かどうか。
- ウ 将来にわたって県民のスポーツ活動の受け皿となる施設かどうか。

また、改修にあたっては、以下の観点により対応を検討します。

- ア 予定されている全国的なスポーツ大会の開催に必要な改修（競技施設基準への対応等）かどうか。
- イ 施設の耐震性能や劣化状態はどうか。

##### ②中長期的視点に立った計画的な整備の推進

県有競技別拠点スポーツ施設は、築後年数の経過した施設があるなど、施設毎に様々な課題を抱えています。

また、本県では今後国民スポーツ大会の開催が予定されています。

こうした課題への対応や今後予定されている大規模大会の開催を踏まえ、短期集中的に整備を進めることは困難なため、中長期的視点に立った計画的な整備を進めます。

なお、整備にあたっては、バリアフリー化等の推進などに十分配慮します。

### ③効率的な整備の推進

群馬県県有施設長寿命化指針に留意しつつ、築後年数の経過した施設については「悪くなってから補修する」という対症療法的な維持管理から、「悪くなる前に補修する」という予防保全型の維持管理へと転換を図り、長期的な活用（長寿命化）と生涯に要する費用の縮減、財政負担の平準化を実現するアセットマネジメント<sup>\*1</sup>の考え方を踏まえながら、効率的な維持管理に努めます。

また、新設や大規模改修の際は、P F I <sup>\*2</sup>手法の有効性を確認した上で、その活用を検討します。

### （3）市町村有競技別拠点スポーツ施設への対応

設置者による適正な整備を基本としつつ、全国的なスポーツ大会の主会場となることを前提とし、将来にわたって当該競技の拠点となると認められる施設については、県として一定の支援を検討します。

---

\*1 施設、設備を資産として捉え、その損傷・劣化などを予測し、適切な時期に補修等を行い、資産の長寿命化を図ることで、効果的・合理的な維持管理を行うことをいいます。

\*2 公共施設等の建設、維持管理、運営等を民間資金、経営能力及び技術的能力を活用して行う手法